

旭ヶ丘キリストの教会

主日礼拝順序

2023年12月10日

司会：千田俊昭
奏楽：千田祥子

黙 祷		一 同
讃 美※	聖 歌 6 2 7 「 恵 み の 高 き 嶺 」	一 同
主の祈り※	(聖歌表扉または讃美歌564番をご覧ください)	
讃 美	聖 歌 181 「 神 より 生 ま れ し 者 よ 」	一 同
教会学校	紙芝居「三本のクリスマスツリー」	牧 師
讃 美	聖 歌 621 「 この 身 の 生 くる は 」	一 同
聖書朗読	使徒行伝8:1-4	
奨 励	使徒行伝の福音(第25回)	牧 師
主 題	「まかれた種」	
讃 美	聖 歌 308 「 精 出 し い そ し め 」	一 同
献 金	献金と感謝の祈り	
聖 餐		
頌 栄※	聖 歌 3 7 8 「 栄 あ れ や 」	一 同
祝 祷※		牧 師
来週の箇所	使徒行伝第 8 章	

※印のところでは御起立下さい。

- ☆ はじめて集会においでの皆様。心から喜び、感謝してお迎え申し上げます。しかし、初めての方に無理な勧誘をするようなことは、一切いたしません。むしろ、そっとしておきたいと思うわけです。その態度を冷淡や不親切と誤解なさらないで下さい。
- ☆ 私たちは何派にも属さないクリスチャン個人の自由な交わりの教会です。聖書を学び、キリストに信頼し、キリストが与えてくださる神の義を何より大事にし、信じる者同志が兄弟姉妹として受け入れ合う群れです。
- ☆ 献金は神への感謝として、各自が自由意志で行うものです(2コリント9:7)。入り口に献金箱がありますので、どうぞご利用下さい。
- ☆ キリスト教について、あるいはどんな質問でも、いつでも遠慮なく牧師にご相談下さい。
- ☆ 第二礼拝後、軽食を用意してありますので、お時間のある方はどなたでも、ご自由にお召し上がり下さい。
- ☆ 二階に教会図書がありますので、どうぞご利用下さい。

旭ヶ丘キリストの教会 ニュース



《今週の歩み》

12/10(日)聖日礼拝
/11(月)
/12(火)
/13(水)13-15:00BS75
/14(木)10:00祈り会
/15(金)
/16(土)13-16子供オーブハウス



《祈りの課題》

- ① 家族の救いのために
- ② 礼拝に来れなかった人々のために
- ③ 教会学校の子供たちが救われますように

「救い主」

良書ハイライト

渡辺和子著「愛をこめて生きる」(PHP文庫, 2004)より

救い主という時、それは自分が困っている時、助けを求める時に、どこからともなく現われて救ってくれる、スーパーマンのような存在と考える人もいるかも知れない。そして事実、そういう救い主を二千年前のユダヤ人たちはイエスに求めたのだった。

だから、全く無力としか言えない幼な子の姿で、所もあらうに馬小屋に生まれ、名もない大工の倅(せがれ)として育ったイエス、奇跡はたしかに行ったけれども自分たちが願うような奇跡を行おうとしなかったイエスを、彼等ユダヤ人は十字架につけてしまった。

私にはむしろ、このイエス・キリストの「無力さ」が救い主の救い主たる所以ではないかと思えるのだ。悩みもだえ、苦しむ人間を上から見下ろして、「哀れなやつ」と救ってくれる存在ではなく、ともに苦しみを分かち合ってくれる人、しかしながら、実はその苦しみこそ、やがて人が“復活”するために、なくてはならないプロセスなのだとことを説いたばかりではなく、自分の生きざまを通して証してくれたがゆえの救い主なのである。

来る日も来る日も、小さいことに傷つき、淋しい思いを抱く私たちに、「あなたは独りでない」と励まし、苦しみにも意味があることを教えるべく、キリストは私たちと同じように幼な子として生まれ、平凡な三十年の生涯の後、十字架につけられ、死んで復活したのであった。

病まなければ捧げ得ない祈りがある
病まなければ信じ得ない奇跡がある
病まなければ聞き得ないみことばがある
病まなければ近づき得ない聖所がある
病まなければ仰ぎ得ない聖顔がある
おお、病まなければ私は人間でさえもあり得ない(河野進)

病む人をして、こういう詩を口に出させてくれるキリストこそは、私の救い主である。